

CONTENTS

- 令和2年度 大宮共立病院グループの取り組みについて
- 第24回埼玉県介護老人保健施設大会
- 合同研究発表会
- 自宅でできる筋力トレーニング
- 大宮共立病院グループ入職式
- 行事報告
- 社会福祉法人欣彰会 創作活動レポート
- 若葉の会からのメッセージ

[編集]

医療法人財団 新生会、
社会福祉法人 欣彰会 広報委員会

[お問い合わせ先]

〒337-0024
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地
医療法人財団 新生会 大宮共立病院
TEL.048-686-7151 FAX.048-684-7961

<https://omiya-kyoritsu.or.jp>

第64号

2020 SPRING

令和2年度 大宮共立病院グループの 取り組みについて

医療法人財団新生会 年度指針

- 取り組むべき課題を明確化し、法人全体で目標達成に向けて一体感を醸成、浸透させることで意識の共通化を図る。また、意思決定を迅速に行い、法人が抱える問題点を一つひとつ着実に解決していく。
- 事業環境の中長期的な動向を見据え、大宮共立病院グループ内の連携を更に強化し、サービスの向上に努める。また、グループ内で横断的な会議・委員会を設置し情報の共有化・集約化を図り地域のニーズに応えた医療・介護サービスを包括的に提供する。
- 地域包括ケアシステムの構築に向け、行政や地域の関係諸団体と緊密な連携体制を確保し、医療介護連携により多様化するニーズに応えながら地域貢献に努める。
- 今後の事業環境を見据えながら機能の充実を図り、自立支援・重度化防止に資する質の高い医療・介護サービスを実現し、利用者増加・加算対応による経営基盤の強化を図る。
- 医療・保健・介護サービスの提供体制の充実を図るため、働き方改革の趣旨も踏まえた適正な処遇改善の努力が求められます。経営基盤

- 過去の大規模災害例を参考としつつ、災害時に運営への影響を最小限に抑え、早期復旧を図るために緊急時の対応力を高める。また、コロナウイルス感染症の流行を受け、今後起こりうる事態を見据えた感染症対策を講じる。
- この原稿を書いている現在、世界が初めて経験した新型コロナウイルスの厳戒態勢の状況です。何時まで続くか今のところ不明で、日本でも検査検体がもとと増加すれば、患者数は急速に増加する見込みです。その模災害にも対応を怠がれます。各施設で検討されていますが、止対策が急務です。更に、大規模災害にも対応を怠がれます。
- この原稿を書いている現在、世界が初めて経験した新型コロナウイルスの厳戒態勢の状況です。何時まで続くか今のところ不明で、日本でも検査検体がもとと増加すれば、患者数は急速に増加する見込みです。その模災害にも対応を怠がれます。各施設で検討されていますが、止対策が急務です。更に、大規

- の安定は地域での信頼がもたらします。働き方改革が始まりました。職員がゆっくり休めるためには同僚の理解と協力が必要です。休んでいる人の分の仕事量の負担が増えることもあります。が、お互い様の精神でカバーし合う意識が重要です。休む人は仲間の負担が過剰にならないよう気づかいと業務が停滞しないように休みを考慮してください。忙しい業務の中でご自身のキャリアアップのために努力をしている人がいます。厳しい試験を受けて資格を取得している人もいます。このような人を評価する仕組みも必要です。
- また、我々の仕事は、各職種の人たちのチームワークにより良いサービスを提供していきます。お互い専門職としての責任と社会貢献の意識が大切です。A.C.P(人生会議)の実践も患者様・ご家族様と医療スタッフとのチームワーク共同作業です。
- 各施設の安全管理上の計画的維持管理、改築に向けた取り組みも今後の中期・長期的事業計画の在り方の中で検討しています。



医療法人財団新生会
大宮共立病院
院長 猪原 則行

—ひろがる、つながる医療と福祉の輪—

サークル Circle

- 地域のニーズに応えた医療・介護サービスを包括的に提供する。
- 地域包括ケアシステムの構築に向け、行政や地域の関係諸団体と緊密な連携体制を確保し、医療介護連携により多様化するニーズに応えながら地域貢献に努める。
- 今後の事業環境を見据えながら機能の充実を図り、自立支援・重度化防止に資する質の高い医療・介護サービスを実現し、利用者増加・加算対応による経営基盤の強化を図る。
- 医療・保健・介護サービスの提供体制の充実を図るため、働き方改革の趣旨も踏まえた適正な処遇改善の努力が求められます。経営基盤

- の安定は地域での信頼がもたらします。働き方改革が始まりました。職員がゆっくり休めるためには同僚の理解と協力が必要です。休んでいる人の分の仕事量の負担が増えることもあります。が、お互い様の精神でカバーし合う意識が重要です。休む人は仲間の負担が過剰にならないよう気づかいと業務が停滞しないように休みを考慮してください。忙しい業務の中でご自身のキャリアアップのために努力をしている人がいます。厳しい試験を受けて資格を取得している人もいます。このような人を評価する仕組みも必要です。
- また、我々の仕事は、各職種の人たちのチームワークにより良いサービスを提供していきます。お互い専門職としての責任と社会貢献の意識が大切です。A.C.P(人生会議)の実践も患者様・ご家族様と医療スタッフとのチームワーク共同作業です。
- 各施設の安全管理上の計画的維持管理、改築に向けた取り組みも今後の中期・長期的事業計画の在り方の中で検討しています。

- の安定は地域での信頼がもたらします。働き方改革が始まりました。職員がゆっくり休めるためには同僚の理解と協力が必要です。休んでいる人の分の仕事量の負担が増えることもあります。が、お互い様の精神でカバーし合う意識が重要です。休む人は仲間の負担が過剰にならないよう気づかいと業務が停滞しないように休みを考慮してください。忙しい業務の中でご自身のキャリアアップのために努力をしている人がいます。厳しい試験を受けて資格を取得している人もいます。このような人を評価する仕組みも必要です。
- また、我々の仕事は、各職種の人たちのチームワークにより良いサービスを提供していきます。お互い専門職としての責任と社会貢献の意識が大切です。A.C.P(人生会議)の実践も患者様・ご家族様と医療スタッフとのチームワーク共同作業です。
- 各施設の安全管理上の計画的維持管理、改築に向けた取り組みも今後の中期・長期的事業計画の在り方の中で検討しています。

大宮共立病院の基本理念

信頼の医療とこちよい療養の実践

- 地域社会への貢献
- 職員の生活と資質の向上
- 健全な経営

基本方針

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 亜急性期・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行って、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック・各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団としての経営の健全化に努めます。

平成22年4月1日改定

第24回 埼玉県介護老人保健施設大会

2月6日(木)

令和2年2月6日(木)に、さいたま市の大宮ソニックシティにおいて『彩ろう豊かな高齢社会を～時代を超えて世代を繋ぐ老健の力～』をテーマに開催されました。

この大会は、埼玉県内の介護老人保健施設関係者を中心に介護に関わる関係者が一堂に集い、高齢者等の保健医療の向上及び福祉の増進に寄与する研究等の発表を行い、相互研鑽を図ると共に自らのサービス向上に努めることを目的としています。また、一般の方々にも参加していただき、介護の現状を理解していただく場にもなっています。高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、大宮ナーシング・ピアの3施設から14名が参加し、3名が演題発表を行いました。



川見 仁美 (高齢者ケアセンターゆらぎ)

『働きやすい職場環境の構築に向けて
～入職者研修を通して考えるチームづくり～』



大久保 翔太 (高齢者ケアセンターのぞみ)

『利用者様の自己決定の尊重を目指した
ケアに向けての取り組み
～スタッフアンケートから阻害要因を探る～』



竹田 美絵 (大宮ナーシング・ピア)

『薬に頼らない自然排便を目指して
～食材によるお腹スッキリ腸内環境～』

公益社団法人 埼玉県介護老人保健施設協会 会長表彰

第24回埼玉県介護老人保健施設大会において、長年にわたり介護老人保健施設の発展に寄与したとして、高齢者ケアセンターゆらぎの看護・介護課 今田俊吾さんと清水和子さんが、埼玉県介護老人保健施設協会より表彰されました。

高齢者ケアセンターゆらぎ 看護・介護課 今田 俊吾



「ゆらぎに勤務し15年を迎えたこの時に、このような表彰を頂き有り難うございます。今まで続けてこられたのは、施設の方々の支えと多くの御利用者様からの励ましの言葉があったからだと感謝しています。今後もチームゆらぎの職員として御利用者様、御家族様の思いを支えられるように努力していきたいと思います。」

高齢者ケアセンターゆらぎ 看護・介護課 清水 和子



「この度は、永年勤続表彰を頂き、誠にありがとうございました。上司をはじめ、多職種の皆さんに助けて頂き、続けてこられたものと感謝致します。今後も御利用者様、御家族様がゆらぎを利用して良かったと思って頂けるよう努めて参りますので、引き続き宜しくお願い致します。」

合同研究発表会

2月17日(月)

大宮共立病院、高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、敬寿園宝来ホーム、大宮ナーシング・ピアの各部署の職員が、日常業務の中から研究課題を見つけ出し、その研究成果を発表しました。

業務改善の取り組み等さまざまな研究成果(9演題)が発表され、活発に意見が交わされました。お互いの職場・職種を知ることができ、部署や施設の垣根を越えた交流の場にもなっています。



自宅でできる筋力トレーニング

～転倒を予防して健康寿命を伸ばしましよう～

転倒は骨折につながりやすく、寝たきりの原因の一つです。足腰を鍛え、転倒を予防して元気に過ごしましょう。今回は、自宅でできる体操を3つ紹介したいと思います。

運動中は **赤枠** の場所を意識して実施してみましょう。

立ち上がりの運動

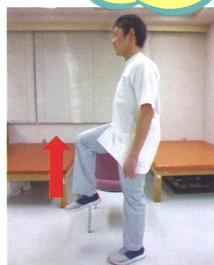


太腿とお尻を意識しましょう

- いすに座って体の前で手を組みます。
- 1~4でゆっくりと立ち上がり、5~8でゆっくりといすに座ります。(10回程度)

もも上げの運動

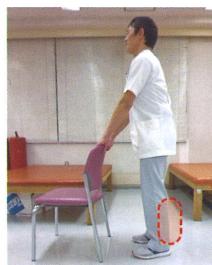
足の付け根を意識しましょう



- いすにつかまって立ちます。
- 1~4でももをあげて、5~8でゆっくりと足を下ろします。(左右各10回程度)

かかと上げの運動

ふくらはぎを意識しましょう



- いすの後ろ側に立ち、両手でいすにつかります。
- 1~4でかかとを上げて、5~8でゆっくりと下ろします。(10回程度)

上記の運動を1日2~3セット実施してみましょう。

運動は、最低でも週1回以上が望ましいとされています。

継続することが大事ですので、無理のない範囲で実施しましょう。

いきいき百歳体操(座ってできる筋トレ体操)

さいたま市で1000人以上が実施している、いきいき百歳体操をご紹介したいと思います。

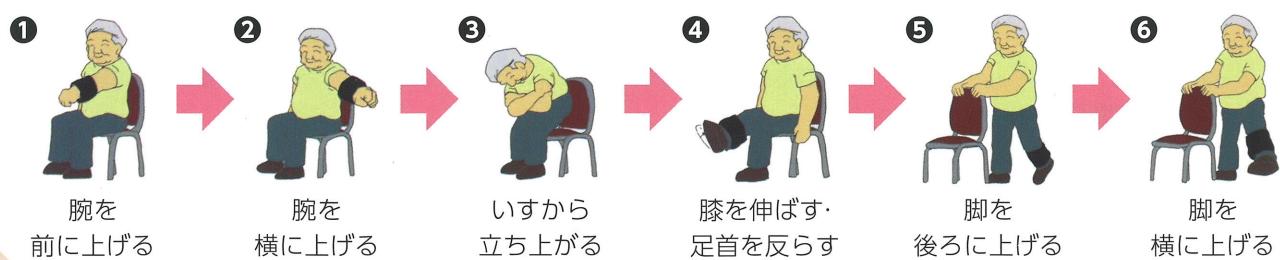
いきいき百歳体操とは、重りを腕や足につけ、下図の6種類の体操(各10回)を行い、足腰や肩の筋肉を鍛える体操です。座って行うことができるため、体力に自信がない方も安全に行えます。ポイントはゆっくりと動かすことです(1~8のカウントで上げて1~8のカウントで下げる)。

※重りは、重さの調整は難しいですが百円均一でも購入できます。

詳しい体操の方法は、埼玉県のHPからダウンロードできます。 埼玉県 ご近所型介護予防実践マニュアル

検索

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/chiikihoukatukea/documents/sankasya.pdf>



2020年度 入職式

大宮共立病院グループでは、

4月1日に入職式を行いました。

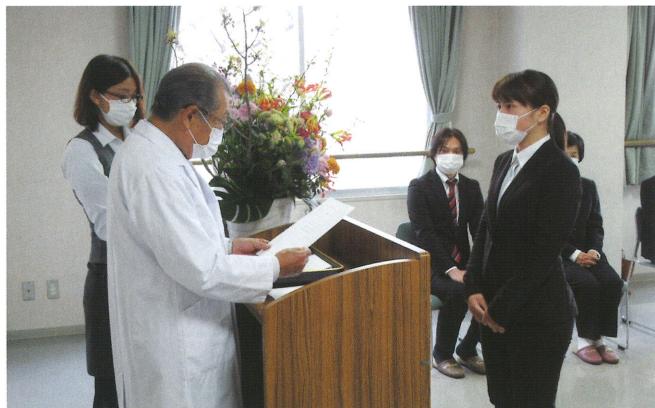
大宮共立病院グループでは4月1日に入職式を行い、医療法人財団新生会27名(大宮共立病院27名)・

社会福祉法人欣彰会9名(敬寿園3名、大宮ナーシング・ピア2名、敬寿園宝来ホーム2名、敬寿園七里ホーム2名)と合わせて36名の新入職員を迎えました。例年、新生会と欣彰会が合同で入職式を行つておりましたが、新型コロナウイルスの感染防止のため、今年は別々の会場で実施致しました。

入職式に続く研修においては、例年3日間かけて実施している研修日程を2日間に短縮するとともに、密集状態にならないように十分な間隔をとった座席の配置や換気の徹底などの感染予防対策を行い、新社会人としての心構えや患者様・利用者様へのサービスとは何か、また基本理念など短期間で



医療法人財団 新生会 新入職員代表による誓いの言葉



社会福祉法人 欣彰会 新入職員辞令交付

多くの事を学びました。それぞれが抱負を持つて、各部署の業務に取り組み始めたところです。

新入職員は、まだ不慣れでご迷惑

惑をお掛けするかもしれません、が、大宮共立病院グループの一員として頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

医療法人財団 新生会 27名

大宮共立病院

- 看護部 看護職 4名
- 介護職 2名
- 准看生 5名
- 第一診療部
 - リハビリテーション科 理学療法士 6名
 - 作業療法士 4名
 - 言語聴覚士 2名
- 第二診療部
 - 放射線科 診療放射線技師 1名
- 事務部 医事課 2名
- 栄養課 1名

社会福祉法人 欣彰会 9名

敬寿園

- 施設サービス課 介護職 2名
- 事務課 事務職 1名

大宮ナーシング・ピア

- 看護・介護課 介護職 2名

敬寿園宝来ホーム

- 施設サービス課 介護職 2名

敬寿園七里ホーム

- 施設サービス課 介護職 2名

行事報告

2020年1月～3月

各施設で開催された季節の行事の一部をご紹介致します。

大宮共立病院



新年会
1月11日(土)

高齢者ケアセンターゆらぎ



節分
2月3日(月)

高齢者ケアセンターのぞみ



節分の会
2月3日(月)

敬寿園



節分
2月3日(月)

大宮ナーシング・ピア



節分
2月5日(水)

ケアハウスみたがい



節分
2月3日(月)

大砂土デイサービスセンター



お楽しみ会
1月21日(火)

敬寿園宝来ホーム



新年会
1月4日(土)

敬寿園七里ホーム



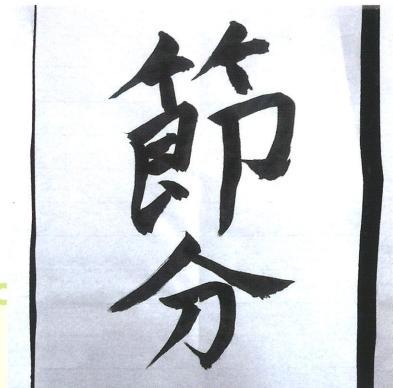
節分
2月4日(火)



敬寿園

作品名 「クジラの墨絵」

シルバー作品展に出展しました。職員と下書きをして墨汁で描きました。水しぶきが上手に表現でき、クジラの躍動感が伝わってきます。



作品名 「節分」

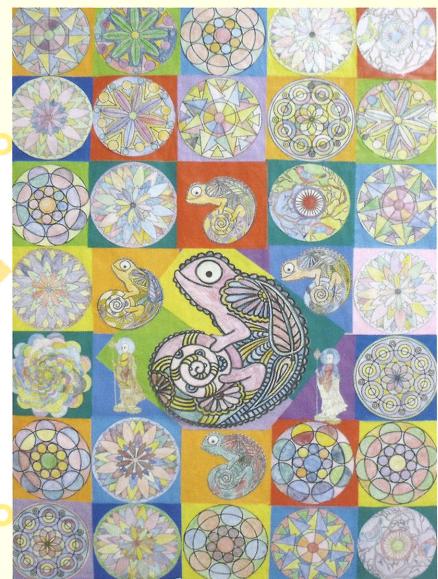
デイサービスを利用している書道の先生が色々と指導してくださいました。始めてみました。楽しかったです。



ケアハウスみたがい

作品名 「大人の塗り絵・曼陀羅」

クラブ活動「大人の塗り絵」で、施設内の文化祭出展のために皆で製作しました。各自、好きな模様を一枚一枚塗っていくうちに、段々と細かい模様にチャレンジしたくなりました。



敬寿園宝来ホーム

作品名 「武甲山の大杉」

武甲山の大杉をモデルにした作品を作製しました。実際に行ったことがある方はその時の記憶を呼び起こし、行ったことのない方は雰囲気を想像し、皆で協力して取り組みました。



作品名 「デッサン・梨」

季節の果物のデッサンをしました。紙からはみ出さないように丁寧に塗り、各自、味のある作品が完成しました。その後作品を並べて品評会を開き、談笑しました。



社会福祉法人欣彰会 創作活動レポート

欣彰会の各施設を利用する方々は、日頃からさまざまな創作活動を行っています。

その活動で生まれた素敵な作品をほんの一部ですが、ご本人のコメントとともにご紹介します。



大宮ナーシング・ピア



作品名 「頑張れ！日本!!」

シルバー作品展では過去2回にわたって靴下の端切れで作った指編みを展出しました。

今回は東京オリンピックに因んで「五輪の指編み」を掲げた、富士山の貼り絵を作製しました。背景を朝日にするか、夕日にするか、皆で散々悩みましたが、鮮やかな夕日に決定して良い色合いになりました。



作品名 「一輪花」

かぎ針編みです。近くの森を散歩中にたまたま見つけた木の枝をタペストリーのバーとして使いました。どんな風に仕上がるか、わくわくしながら作りました。

敬寿園七里ホーム



作品名 「ふくろうの小物入れ」

作っている時はとても大変でしたが、出来上がった時はとても感動しました。

このふくろうはシルバー作品展へ展出し、皆で見学に出かけました。とても素敵な思い出になりました。

今は夏に向けて手提げバッグを作製作中。とても楽しいです。



若葉の会からのメッセージ



2020年度 若葉の会 会長・副会長

会長 小和瀬俊裕(大宮共立病院 放射線科)

副会長 野口 雄也(大宮共立病院 リハビリテーション科)

三島 大典(敬寿園七里ホーム)

今年度、若葉の会の会長を務めさせていただきます
大宮共立病院 放射線科 小和瀬です。

若葉の会は、大宮共立病院グループの全職員が会員となっており、職員の中から選ばれた役員によって運営されている、職員による職員のための親睦会です。会員相互のコミュニケーションを図る場として、旅行やカルチャー教室等の様々な行事を開催しています。

今年度は、「和衷協同」をテーマに掲げました。「心を同じくして共に力を合わせ、仕事や作業に当たること」という意味です。各役員の意見や会員の皆様のアンケート内容を参考に、企画、運営に携わらせていただければと考えております。取捨選択を慎重に実施し、より一層、若葉の会が皆様にとってより良いものになるように努めて参ります。

2019年度に実施した行事の一部を紹介します

2020年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の国内発生に伴い、感染防止の観点から行事を延期または中止とさせていただく場合があります。何卒ご理解の程よろしくお願い致します。



2019年7月 日帰り旅行:JAXA見学



2019年10月 一泊旅行:福岡



2019年5月 カルチャー教室:盆栽教室



2019年9月 カルチャー教室:料理教室

よろしくお願い致します。
編集員一同、これからも皆様のお役に立てる情報をお届けできるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

例年、サークル春号は4月初めに発行しておりますが、新型コロナウイルスの影響によって記事の変更や差し替えなどが必要になってしまい、今号は1ヶ月近く遅れての発行となってしまいました。制作が思うように進まず難航する中、猪原院長をはじめ、たくさんの方々にご支援ご協力をいただき、何とか発行にこぎつけることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

患者様の権利

- 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
 - 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
 - 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
 - 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
 - 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。
- 大宮共立病院では、以上のような患者様の権利を尊重した医療を実践しております。

最新の医療と、最大の福祉を。

大宮共立病院グループ

●医療法人財団新生会

- ・大宮共立病院
- ・大宮共立病院 介護医療院
- ・大宮共立病院 訪問看護ステーション
- ・大宮共立病院 居宅介護支援センター
- ・介護老人保健施設『高齢者ケアセンターゆらぎ』
- ・介護老人保健施設『高齢者ケアセンターのぞみ』
- ・ケアサポートサロンみぬま
- ・居宅介護支援事務所

●介護付有料老人ホーム 家族俱楽部

